

## 『県弓道連盟会長退任挨拶』

令和7年4月吉日

石川県弓道連盟名誉会長 水橋 美喜夫

芍薬咲き誇る候 県連会員の皆様一言お礼のご挨拶を申し上げます。

このたびは県連会長の要職退任を承認いただき、感謝申し上げます。

振り返れば平成24年4月に思いがけない要請によって会長職を引き受けることとなりました。最初の数年間はまさに五里霧中といった感覚で業務に邁進して、今日まで大過なく13年間を走り終えました。今後は県連のさらなる発展のために名誉会長の立場から自分の体力・気力・脳力と相談のうえで側面的に応援したいと思っております。

県連執行部の皆さん、各協会の皆さん、他県の先生方、これまでの皆様方のご協力とご支援に改めて感謝します。以下、私のこれまでの足跡及び関係した事項のいくつかを列記・報告し、お礼の言葉とします。本当にありがとうございました。

## 《県連事業関係》

- ・ 県連会長就任後4点の重点目標を県連ホームページ等に掲載・達成度評価（H24.5）
- ・ 猛禽類の矢羽の取り扱いで県連会長見解を会員に通知（H27.8）
- ・ （公財）全日本弓道連盟理事に就任（H29.6～R4.6）（その前は評議員）  
⇒指導委員会に所属し、弓道教本改訂作業にあたる
- ・ 中條大輔選手が全日本弓道選手権大会で優勝・天皇盃受賞（H29.9）祝賀会開催
- ・ 県連創立70周年記念式典開催（H30.2）  
⇒記念誌の発行、新県連旗の披露、記念講演会開催
- ・ 友安正人選手が第3回世界弓道大会で団体優勝（H30.4）
- ・ 全日本弓道遠的選手権大会を金沢市に誘致・開催、屋内競技場で成功（H30.10）
- ・ 外国人対象の武道ツーリズム弓道体験実施・現在も継続（R元.12～）
- ・ 新型コロナ感染のため大会・審査・講習会等を中止・縮小（R2～5）  
⇒その後ビデオ審査会実施やオンライン会議等での対応
- ・ 全弓連から県立ろう学校に弓具贈呈（R3.3）⇒全弓連会長代理で当該校に贈呈
- ・ 弓道教本第一巻（補正増補版）発行（R4.6）⇒水橋の一部語句等改正提案を反映
- ・ 全弓連から優秀地連第三位の表彰受賞（R6.5）
- ・ 能登半島地震対応で県連登録料ほかを免除、七尾市・宝達志水町に寄付（R7.3）
- ・ 県連機関誌「弓道石川」の巻頭言で通算47号投稿（～R7.2）  
⇒併せて県連HPに新年挨拶を毎年投稿、県立武道館機関誌に投稿（通算6回）

## 《個人表彰関係》

- ・ 県体協創立70周年記念：役員功労者賞受賞（石川県知事表彰）（H30.10）
- ・ 生涯スポーツ功労者文部科学大臣表彰受賞（R4.10）
- ・ 日本スポーツ協会公認スポーツ指導者等表彰受賞（R5.12）
- ・ 春の叙勲で旭日双光章を受章（R6.4）天皇陛下に拝謁（R6.5）